



平成30年5月14日

各 位

会 社 名 沢井製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 澤井 光郎
(コード番号 4555 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員戦略企画部長
澤井 健造
(TEL. 06-6105-5823)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年2月13日に公表した、平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日） (単位：百万円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	税引前 当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 親会社の所有者に 帰属する当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	168,800	30,500	23,700	23,300	12,800	343.59
今回修正予想 (B)	168,000	31,100	22,200	20,200	14,000	360.06
増減額 (B-A)	▲800	+600	▲1,500	▲3,100	+1,200	—
増減率 (%)	▲0.5%	+2.0%	▲6.3%	▲13.3%	+9.4%	—

(注) 当社は、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性を向上させることを目的として、平成29年度の通期業績から、国際財務報告基準 (IFRS) を適用することとしております。

2. 修正の理由

当社は、米国における税制改革法の成立によって米国連邦法人税率が引き下がること等により繰延税金資産の取り崩しが発生するとの判断から、本年2月13日に連結業績予想の修正を発表いたしました。

本件は、昨年5月末に当社が買収した Upsher-Smith Laboratories, LLC 社の企業結合による会計処理に関連するもので、当社会計監査人の有限責任あずさ監査法人（以下、「あずさ監査法人」）の助言に基づき平成30年3月期の連結業績予想の修正を行いました。しかしながら、あずさ監査法人内部の最終審査の過程で当社に対する当該助言が誤っていたとの説明がありました。そこで、あずさ監査法人が今回改めた見解に基づき法人税等調整額を再計算するとともに、足元の業績動向の一部変化も加えて、平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の連結業績予想を再度修正しましたのでお知らせいたします。

以 上